

市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書

29年3月31日

市川市長

団体名 ほがらか杯バレーボール会
(団体番号)
代表者名 沼田 貴子
所在地 市川市北方2-12-12

平成28年8月12日付けで交付決定のあった市川市市民活動団体事業補助金について、下記のとおり補助決定事業を完了したので、報告します。

記

報告事項

(1) 補助決定事業費総額	<u>266,186</u>	円
(2) 補助対象経費総額	<u>224,784</u>	円
(3) 補助金交付決定額	<u>121,820</u>	円
(4) 補助金交付概算払額	<u>121,820</u>	円



(5) 実施報告

補助決定事業の名称	
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 別紙
広報の実施状況 (市民の参加を呼び掛けるために実施した広報等の実施状況を記載してください。)	大会用ポスターを体育館、公民館等に貼らせていたのを呼びかけた。
補助決定事業の成果 (課題をどのように解決することができたのかを記載してください。)	補助決定事業を実施したことによりどのようなメリットがあったのか、地域がどのように変わったのか等得ることができた成果を具体的に記載してください。 平成27年4月から公民館の公共施設の使用料が試合と8時間使用すると58320円(改正前は18900円)となり、1倍の値上げとなった。特にしまらわ杯親睦大会は初心者中心にしている大会のため、この大会に参加のため、バレーボールの練習を始めるようになったチームは、使用料の大幅な値上げにより、活動の時間を短くするに練習量も減り、バレーボールの技術向上にも制約をうけるようになった。団体においては、地域を元気づけようとしている。 しかし、NPOの補助額が運営の半分近くを占めている当該大会の開催により、地域スポーツの振興の一助として選手達の励みになっている。また、日常生活の運動をとりいれて運動不足を解消し、日々明るく穏やかに過ごすことを理念とする活動している家を中心とするお母さんや元気な子どもで各家庭のお父さん子供たち、構成員の心身の健康維持にも貢献している。
補助決定事業を実施したことにより把握した課題と改善策 (今後の方向性)	補助決定事業を実施したことによって、どのような課題を把握し、及び当該課題を解決するための改善策をどのように講じたのか記載してください。 平成27年4月から、体育館等の公共施設の使用料が国府台体育館の試合と8時間使用すると改正前は18900円改正後は58320円となり、1倍の値上げとなった。しまらわ杯親睦大会では、この使用料の負担の解決策として、当日の試合回数の削減を図り、大会の時間を短くするに、経費節減を図ってきたが、平成28年4月より、参加費は100円から400円に値上げした。また、NPOの補助を充て、運営にあたり。

補助決定事業の名称	
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。) X	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 ・平成28年4月19日(火) 市川市役所男女共同参画センター 平成28年度の年間事業計画の立案や、第53回ほがらか杯バレーボール大会の打ち合わせをするため、役員会議を行った。 参加人数：15名 年間予定も決まり、第53回大会に向けての大きめの流れも決まり、内容の濃い役員会議が実施できた。 ・平成28年4月23日(土) 市川市勤労福祉センター 平成28年度ほがらか杯バレーボール会に登録するチームの代表者(各チームより1名ずつ)を招集し、第53回大会に関する説明をし、大会の組み合わせ抽選を行う代表者会議を開いた。 参加人数：46名(登録チーム代表者31名、役員15名) 第53回大会の準備が整い、予定通り実施できた。 ・平成28年5月28日(土) 市川市国府台スポーツセンター 第53回ほがらか杯バレーボール大会開催 参加人数：259名(参加選手243名、役員16名) 体育館使用料の値上げに伴い、試合数や時間の縮小化を図ったが、計画通り実施できた。 ・平成28年6月11日(土) 市川市勤労福祉センター 第53回ほがらか杯バレーボール大会の反省会を開いた。 参加人数：35名(チーム代表20名、役員15名) 大会の反省点を意見し合い、次大会の課題を見つけることができ、予定通り実施できた。

補助決定事業の名称	
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。) ✓	計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年6月22日(水) 市川市役所男女共同参画センター 今年度開催予定の審判講習会にスマの役員会議を行った。 参加人数：15名 予定通り実施できず、審判講習会の準備にとりかかった。 ・平成28年7月2日(土) 市川市勤労福祉センター 記録(机上)審判講習会開催 参加人数：63名(講習受講者56名、役員<運営、指導>7名) 予定通り実施できなかったが、記録用紙が新しく変更された事で、1回の講習では参加者全員の理解は難しいと知った。 ・平成28年7月5日(火) 曾谷公民館 体育館 参加人数：55名 (受講者47名、役員8名) 初心者審判講習会開催 今年度の大会で初めて審判に関わる方々のために開く講習会。年間事業計画では、第53回大会の前に計画していたが、場所の確保ができず、この時期に実施した。内容は予定通り行えた。 ・平成28年9月3日(土) 市川市勤労福祉センター本館 第54回大会に出場するチームの代表者を招集、大会に関する説明や、組み合わせ抽選会を行う代表者会議を開いた。 参加人数：39名(参加チーム代表者24名、役員15名) 第54回大会の準備が整い、予定通り実施できた。

補助決定事業の名称	
補助決定事業の実施内容 (計画に照らした事業の実施結果を記載してください。)	<p>計画どおりに出来たこと、出来なかったこと等を具体的に記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年9月6日(火) 市川市国府台スポーツセンター 経験者審判講習会 開催 参加人数：79名(受講者67名, 役員12名) 第54回大会で審判をする方のためや、審判技術の向上のために開かれた。予定通り実施できた。 ・平成28年10月1日(土) 市川市国府台スポーツセンター 第54回ほがらか杯バレーボール大会開催 参加人数：247名(参加選手236名, 役員11名) 計画通り実施できた。 ・平成28年10月15日(土) 市川市勤労福祉センター 第54回ほがらか杯バレーボール大会の反省会を開いた。 参加人数：27名(チーム代表20名, 役員7名) 参加全チームより、反省点を出し、貰い、来年への課題を話し合うことができた。 予定通り実施できた。

市川市民活動団体事業補助金収支決算書

補助決定事業の名称: ほからか杯バレーボール競技大会等の開催事業

1【収 入】

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	135,600	参加費 400円 × 339人
寄附金収入		
補助金収入	121,820	
その他 (助成金等)		
会費充当	18,194	団体の本会計より充当
補助金返金	- 8,928	
合 計	266,186	

2【支 出】

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費			外部講師等の招へい あり/なし
交通費			
消耗品費	79,144	79,144	試合球 4500円 × 16個, 用紙, 筆記具等
印刷製本費	21,612	18,000	7号7号代 8000円 × 2, 3号代
通信運搬費	4,100	4,100	切手代 82円 × 50通
保険料			
使用料及び賃借料	161,330	123,540	体育館使用料
原材料費			
合 計	266,186	224,784	

※ 領収書 (原本) を添付してください。

(6) その他

※ 補助決定事業に係る活動の様子が分かる写真を2枚添付してください。

タイトル : 第53回春季ほがらか杯バレーボール親睦大会

撮影年月日: 2016年5月28日



タイトル : 第54回秋季ほがらか杯バレーボール親睦大会

撮影年月日: 2016年9月30日

